

なかむら 実
中村みのる県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

原木松戸線と国道14号との交差点

待たれる改良事業完成

中核都市、船橋市の発展に力を注いでいる中村実県議は2月定例県議会で一般質問に立ち、市内の道路問題や災害に備えた防災訓練、三番瀬のノリ養殖などについて県執行部に尋ねました。また、過去最大となつた年度当初予算案などを審議した。新規予算委員会に臨み、船橋市が設置を計画している児童相談所や県が購入する予算委員会に配分された病床などについて質問しました。一般質問と県執行部の答弁を合わせて紹介します。

2月定例県議会一般質問

中村議員 船橋市の都市計画道路本郷町古作町線、通称原木松戸線といわれ、京葉道路の原木インターから松戸まで通っている県道は、船橋市から松戸方面を南北に結ぶ重要な路線であり、船橋市内の通勤通学などのため、交通量も多く、慢性的な渋滞が発生している。このため、県では国道14号む区間について、都市計画道路の整備を行っている。そこでうかがうが、都市計画道路本郷町古作町線の向上や交通渋滞の緩和の安全性と県予算委員会での質問と県執行部の答弁を合わせて紹介します。

中村議員 県道千葉鎌ヶ谷松戸線における歩道改修の進捗状況はどうか。谷松戸線船橋市咲が丘地先に歩きにくくなっています。このため、二和向台駅入口交差点の前後1キロメートルの区間において、側溝蓋を改修し、歩道幅員が多い地域ですが、歩道幅員が狭く、歩道内に設置された側溝蓋の老朽化

中村議員 引き続き木下街道についても同じである。国道296号線前原東の交差点付近につきましても、木下街道についても同じである。国道296号線前原東の交差点付近につきましては、届けて来たが、引き続き当

●県政と船橋市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

中村みのる 県議 TEL.047(433)4047
事務所 FAX.047(433)4024

〒273-0031 船橋市西船4-29-17 ルーラル5番館1F

中村みのるの公式ウェブサイトもご覧ください… 検索 中村みのる <http://minoruclub.com/>



2月定例県議会で一般質問を行う中村実県議

中村議員 船橋市の都市計画道路本郷町古作町線、通称原木松戸線といわれ、京葉道路の原木インターから松戸まで通っている県道は、船橋市内の通勤通学などのため、交通量が多く、慢性的な渋滞が発生している。このため、県では国道14号む区間について、都市計画道路の整備を行っている。そこでうかがうが、都市計画道路本郷町古作町線の向上や交通渋滞の緩和の安全性と県予算委員会での質問と県執行部の答弁を合わせて紹介します。

中村議員 県道千葉鎌ヶ谷松戸線における歩道改修の進捗状況はどうか。谷松戸線船橋市咲が丘地先に歩きにくくなっています。このため、二和向台駅入口交差点の前後1キロメートルの区間において、側溝蓋を改修し、歩道幅員が多い地域ですが、歩道幅員が狭く、歩道内に設置された側溝蓋の老朽化



渋滞が慢性化している原木松戸線と国道14号の交差点

慢性渋滞、右折レーン設置を

消防広域応援隊合同訓練

船橋会場で連携確認

昨年度大規模災害発生に備え

中村議員 昨年は大阪北部地震、平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震、また大型台風が日本列島にたびたび上陸するなど数多くの災害が発生したが、大規模な災害がいつどこで発生してもおかしくない。

大規模災害が発生したときには一自治体で対応できないことが増えている。いざ、災害が起きたときに備え、全国から警察、消防などの防災関連機関が支援体制を取り、救出救助訓練が行われている。

日ごろから防災訓練を通じて各機関の連携を強化することがとても重要であると考えている。そこで、千葉県消防広域応援隊の合同訓練についてうかがう。

県では県内の消防広域応援体制を迅速に確立することとして、県内の消防機関と調整を図り、平成17年に千葉県消防広域応援隊を発足させた。そして、各消防機関の常時即応体制を確立させるとともに、技術の向上と連携活動能力の向上を図るために、消防広域応援隊の合同訓練を毎年実施しており、昨年度は船橋

市で、大規模地震が発生したと想定して訓練が実施された。

そこでうかがうが、昨年度の千葉県消防広域応援隊合同訓練の成果はどうか。

請等の情報連絡訓練を実施したほか、船橋市消防局では、事前に策定された受援計画を基に、被災現場に応援部隊を割り振り、効果の検証や課題の把握に努めたところです。

その結果、広域応援隊の迅速な応援体制の確立や支援能力の向上が図られるとともに、応援を受けた船橋市においては、受援計画が有効に機能することを確認し、消防局の指揮能力の充実・強化に繋がったものと考えております。

担い手規模拡大期待

中村議員 都市地域の農地については、食料生産の役割はもとより、貴重な緑地空間、酸素を供給してくれるなど、多様な機能を有しております。大きな期待が寄せられている。

農林水産部長 生産緑地の所有者は、耕作を目的とする限り、相続税の納税猶予が継続されたまま、生産緑地を貸すことが出来るようになります。担い手の規模拡大や新規就農者による活用が図られると期待されています。

船橋市が設置する児童相談所健全育成へ重要な役割



2月定例県議会の予算委員会で質問する中村委員

2月定例県議会予算委員会

中村委員 市川児童相談所における受付件数1595のうち、船橋市の児童にかかる件数は652。船橋市が設置する児童相談所が担う役割はとても重要なものになると思われる。

現在も市職員が県に派遣され、任務を遂行している。家庭児童相談室の方々も意

気込んでいると聞いている。そこでうかがうが、船橋市が設置予定の児童相談所について、県としてどのような支援をするのか。

健康福祉部長 船橋市とは、児童相談所を設置する上ででの課題などについて、定期的に意見交換の場を設けているところであります。今後の

中村委員 平成30年度の病床配分については4月の千葉県保健医療計画の改定に基づき、6月から8月にかけて公募が行われ、本年2月に行われた。

そこでうかがうが、配分された病床は速やかに整備されるのか。

中村委員 県で実施しておる在日外国人に対する医療費未払いに係る事業の実績はどうか。

医療整備課長 医療機関が救急車により在日外国人を受け入れて、その患者の失踪等により未払い医療費が発生した場合に、1件あたり200万円を限度として県単独の補助制度を実施しております。

実績といたしましては、平成27年度から29年度までの3年間において、14件約290万円の補助を行つてい

事業者に働きかけ

中村委員 速やかに地域住民が利用できるよう、医療機関に対し、適切かつ細やかな助言を要望する。

具体的な支援の内容や方法等については、市の意見を十分に聞きながら検討してまいります。

画どおり速やかに整備されるよう、医療法上の開設許可や使用許可などを通して、事業者に対し働きかけてまいります。

「じんぶん赤旗」県、55部購入見込み

中村委員 昨年10月の

30年決算審査委員会で「じんぶん赤旗」の購読数を質問したところ、平成30年に知事部局、教育庁、議会事務局で119部という答弁があつた。

平成31年度の購入見込

数字は事実であるか。

行政改革推進課長 中

数字は事実であるか。

要望

中村委員 119部から55部と半減以下となる変化は大きいかと思うが、もともとの数字が突出して大きい事実はととなっていきます。

善を図ることで、県民の方々の信頼の回復に努めるよう要望する。

議会事務局の購入部数は2月19日時点で55部の見込みとなっています。

中村みのるプロフィール

○経歴○

- 昭和42年9月生まれ
- 西海神小、葛飾中、県立八千代高、中央大学法学部法律学科卒業
- 平成3年4月 住友重機械工業入社
- 平成11年4月 船橋市議会議員 初当選(4期連続当選)
- 平成27年4月 県議会議員初当選

○現職○

- 県議会 文教常任委員会副委員長